

新年のご挨拶



一般社団法人日本エレベーター協会
会長 秋葉 慎一郎

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は当協会の活動に格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。本年も昨年同様、何卒宜しくお願い申し上げます。

さて、この一年間の日本経済は、アベノミクス効果により円安・株高が進み、個人消費の回復・企業業績の改善等明るい兆しが生まれております一方で、2014年は消費税率引き上げによる景気減速が予測されております。政府による追加経済対策及び民間投資を喚起する、成長戦略の具体化等による景気下支えを期待したいと思います。

昇降機は、高齢化やバリアフリーへの対応はもちろんのこと、災害時も含めての移動手段としてその重要性は高まっており、また市民生活や企業活動に不可欠な社会インフラの重要なライフラインとして、安全、安心の取り組みに対する期待と責任は益々重くなっております。

2013年には、鉄道事業者様のエスカレーターキャンペーンへの参画、エレベーターの釣合おもりブロックの脱落防止、エスカレーターの落下防止等の新耐震告示への対応、ホームページを一層活用した情報発信機能の強化に取り組んで参りました。また、既設エレベーターへの戸開走行保護装置及び地震時管制運転装置の普及促進等による利用者安全の向上、昇降機業界に従事する工事及び保守作業者の労働安全の確保についても、取り組んで参りました。

2014年は、安全、安心の一層の推進にむけて、従来の活動に加えて法令改正内容の周知徹底、「昇降機技術基準の解説」及び「定期検査業務基準書」の改訂並びにその周知に取り組んで参ります。また、年間を通じた、エレベーター及びエスカレーターの安全利用の周知活動にも幅広く取り組んで参ります。

今後とも皆様方の一層のご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様方にとりまして、実り多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。